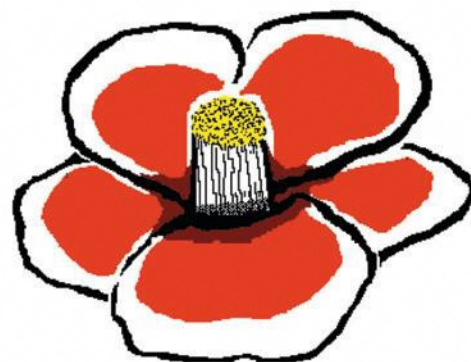


家畜衛生情報

つばき



季刊 第147号
令和6年 春号



山焼き（鬼岳）

目次

- P.2…新年度挨拶、連休期間における防疫対策の徹底について
- P.3…CSF・ASFには最大限の警戒が必要です!!
- P.4…未だ鳥インフルエンザの警戒は必要です！
家畜保健衛生所の衛生対策にご協力願います
- P.5…令和5年度病性鑑定実施状況、令和5年繁殖集計より
- P.6…暑熱対策について、令和6年度五島家畜保健衛生所新体制、令和6年度長崎県家畜保健衛生業績発表会開催案内、表紙について

長崎県五島家畜保健衛生所
(五島振興局農林水産部家畜衛生課)

〒853-0031

長崎県五島市吉久木町725-3

TEL (0959) 72-3379

FAX (0959) 72-1023

E-mail s12230@pref.nagasaki.lg.jp



新 年 度 挨 拶

皆様方におかれましては、日頃から家畜衛生の推進、畜産振興に御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年より、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に移行され、各種イベントの再開や人流の増加により、経済活動は徐々に回復していると思われます。

家畜衛生においては、長崎県では昨年度、毎月1日を「ながさき家畜防疫の日」と定め、農場への病原体侵入防止対策を重点に、家畜飼養者自ら飼養衛生管理基準の遵守状況をセルフチェックにより再確認していただく取り組みが始まりました。畜産関係者におきまして、令和3年度から実施している「実践7項目」の取り組みを徹底いただき、家畜飼養者と共同での飼養衛生管理基準遵守率向上につなげて頂きますようお願いいたします。

家畜伝染病発生状況においては、令和5年秋からのシーズンでは、高病原性鳥インフルエンザが9県10事例、793,023羽発生しています。冬鳥の北帰行は5月まで続きますので、引き続き防鳥ネットの整備をはじめとした野生動物侵入防止対策の徹底が重要です。豚においては、令和5年8月31日に九州初となる豚熱の発生が佐賀県で確認されました。これにより、九州全域がワクチン接種推奨地域に指定され、県内で飼養される全ての豚へ豚熱ワクチンが接種されています。豚飼養者におかれましては、接種計画に基づくワクチン接種の励行をお願いします。

また、日本周辺の近隣諸国では、依然として口蹄疫が発生しており、今後も予断を許さない状況です。

家畜飼養者及び畜産関係者の皆様におかれましては、病原体侵入防止に引き続き努めていただき、疾病の発生防止に丸となって取り組んでいきましょう。

飼料価格の高騰及び家畜販売価格の低迷により、厳しい畜産情勢が続いておりますが、関係機関との連携により、家畜衛生対策並びに畜産振興に取り組み、畜産農家の所得向上及び安全・安心な畜産物の供給に貢献したいと思っておりますので、今年度も皆様方の御協力をお願い申し上げます。

五島家畜保健衛生所 所長 早稲田 万大

連休期間における高病原性鳥インフルエンザ、豚熱、アフリカ豚熱、口蹄疫等の防疫対策の徹底について

高病原性鳥インフルエンザは、今シーズン全国9県10事例が確認されています。4月現在も国内の野鳥における本病ウイルスの検出事例が散見されており、依然として警戒が必要です。

昨年8月に発生した佐賀県の豚熱事例は、人や物を介した同病の伝播が疑われました。飼養衛生管理の徹底、適切なワクチン接種、野生いのしし対策の強化が重要です。

アフリカ豚熱や口蹄疫は近隣国で発生が継続しています。海外からの入国者が増加する中、野生いのししにおけるアフリカ豚熱が韓国釜山広域市で続発するなど、我が国への侵入リスクが依然として高い状況にあります。

これから大型連休を迎えますが、警戒を緩めることなく、特に下記枠内の事項に留意し、防疫対策の徹底をお願いします。

万一、死亡頭羽数の増加等、上記疾病が疑われる症状が確認された場合は、管理獣医師又は当所までご連絡ください。

- ・ 畜産関係者の家畜伝染病の発生地域や非清浄地域への渡航自粛
- ・ 特に外国人留学生へ海外から肉製品等を持ち込まないよう周知
- ・ 衛生管理区域への必要のない者の立入り制限、立入禁止看板の設置
- ・ 野生鳥獣の農場侵入防止対策
- ・ 畜舎や衛生管理区域専用の衣服や手袋・長靴の設置及び着用
- ・ 農場内及び車両、人等の消毒励行、消毒薬の適切な濃度での使用や交換
- ・ 毎日の家畜の健康観察及び異状家畜の早期発見・早期通報

3

未だ鳥インフルエンザの警戒は必要です！

今シーズン、農場における鳥インフルエンザの発生は9県10農場であり、10例目の広島県は3月になってからの発生です。過去には5月の発生も確認されており、野鳥での発生も継続していることから、油断できない状況が継続しています。鶏農家の皆様におかれましては、再度、防鳥ネットに破れがないか確認するとともに、入場車両や衛生管理区域に立ち入る人の消毒等、ウイルス侵入防止対策の継続をお願いします。

また、アメリカでは乳牛におけるHPAIウイルス（H5N1亜型）の感染事例及び感染乳牛と接触した人の同ウイルス感染事例が報告されています。牛飼養農家の皆様も、野鳥の畜舎侵入及び野鳥の排せつ物等の飼料混入を阻止するための必要な対策をお願いします。

関係機関の皆様におかれましては、農場に入る際には「実践7項目」の徹底を継続してください。

<実践7項目>

■衛生管理区域に入る際の措置

- ① 立入台帳への記入
- ② 車輛消毒
- ③ 手指消毒等
- ④ 長靴の消毒
- ⑤ 衣服の消毒

■畜舎に入る際の措置

- ⑥ 手指の消毒等
- ⑦ 長靴の消毒



家畜保健衛生所の衛生対策にご協力願います

病畜搬入時等車両が汚染されている場合は、出入口①から出入りをお願いします。また、境界線を越えてクリーンゾーンに侵入しないようご協力をお願いします。



4 出入口①は消石灰を散布しています



消毒未実施車はクリーンゾーンへ侵入しない

令和5年度病性鑑定実施状況

令和5年度に当所で実施した病性鑑定は221件（牛：183件、豚：7件、鶏：28件、山羊：2件、みつばち：1件）でした。主な診断名は下表のとおりです。

令和5年度の牛の病性鑑定では、肺炎8件、牛大腸菌症3件、虚弱子牛症候群3件が確認されました（疑い事例含む）。健康な子牛の生産には適切な飼料給与・飼養環境が不可欠ですが、近年牛の改良が進み子牛の発育が向上し、子牛の成長に必要な給与量が増えています。加えて、冬季は母子ともにエネルギー要求量が増加するため、いつもと同じ量・対策だと不十分になることがあるので、観察強化による対応が必要です。

昨年度に繁殖雌牛飼養管理マニュアル、今春に五島子牛飼養管理マニュアルが管内畜産農家に配布されました。死亡事故件数の増加、セリ出荷子牛のDG低下が認められる場合はマニュアルを参考に飼料給与や飼養環境の見直しをお願いします。

畜 種	主な診断名・検査内容（疑い事例含む）
牛	牛伝染性リンパ腫、牛パストレルラ（マンヘミア）症、牛マイコプラズマ肺炎、敗血症、第四胃潰瘍、牛クロストリジウム・パーフリンゲンス感染症、牛大腸菌症、臍帯炎、虚弱子牛症候群、流行熱検査、牛伝染性リンパ腫抗体検査、代謝プロファイルテスト、水質検査
豚	ADウイルス抗体検査、PRRSウイルス抗体検査、ステージ別検査
鶏	HPAIウイルスモニタリング検査、ニューカッスル病ウイルス抗体検査
山 羊	TSE検査
みつばち	腐蛆病検査

令和5年 繁殖集計より（凍結精液利用状況）

令和5年における管内の凍結精液利用回数は、県有種雄牛5,254回、県外2,513回でした。種雄牛別に見ると利用回数トップ5は県有種雄牛であり、利用回数第1位は「**金太郎3**」でした。第2位の「**幸男**」は肉質・肉量に優れた種雄牛で、ポスト金太郎3として期待が高まります。

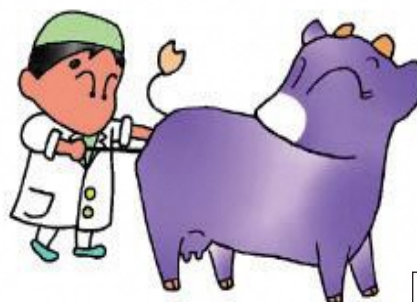
また岐宿町生まれの「**鬼岳3（おにだけさん）**」、「**晴日当（はるひなた）**」の取得交配産子が間もなく生まれてきます。肉質・肉量に優れているのはもちろん、五島地区の系統を受け継ぐ貴重な牛であり、将来長崎県の肉用牛改良に大きく貢献することが期待されます。

肥育農家に好まれる子牛や後継牛の生産のためにも、今後も県有種雄牛を活用ください。

なお、長崎県基幹種雄牛の枝肉成績は長崎県肉用牛改良センターのホームページからご覧いただけますのでご活用下さい。

管内における令和5年凍結精液利用状況

順位	種雄牛	利用本数	前年変動
1	金太郎3	1,840本	→（1位）
2	幸男	1,169本	↑（4位）
3	真乃介	512本	→（3位）
4	勝乃幸	421本	↓（2位）
5	晴太郎	404本	↑（6位）



長崎県肉用
牛改良セン
ターHP



暑熱対策について

家畜には健康に過ごせる適温域があり、畜種により異なります(表1)。ある限界の温度(臨界温度)を超えると、体温調節機能がうまく働かなくなります。また、体温調整には気温と湿度も影響し、温湿度指数(THI) 70以上は和牛では要注意となります(表2)。

暑熱により、増体量や肉質および受胎率の低下、熱中症や疾病の発生や死亡頭羽数の増加等、生産性の低下を引き起こします。

畜舎環境面から風の流れ、西日の状況等、農場の立地特性を踏まえ対策を行うことが重要です。また、家畜だけでなく、飼養者にとっても快適な農場を目指しましょう。

表1

畜種	適温域(℃)	臨界温度(℃)
肉用牛	10~20	30
豚	5~20	27
採卵鶏	13~25	30~32
肉用鶏	19~23	28

表2

【参考】 THI (温湿度指数) 早見表

		湿度(%)															
温度(℃)		35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90				
		64	65	65	65	65	66	66	66	67	67	67	67	67	67	67	67
20		64	65	65	65	65	66	66	66	67	67	67	67	67	67	67	67
21		66	66	66	67	67	67	67	68	68	68	68	69	69	69	69	69
22		67	67	67	68	68	69	69	69	70	70	70	71	71	71	71	71
23		68	68	69	69	70	70	70	71	71	72	72	73	73	73	73	73
24		69	69	70	70	71	71	72	72	73	73	74	74	74	74	74	74
25		70	71	71	72	72	73	73	74	74	75	75	76	76	76	76	76
26		71	72	72	73	74	74	75	75	76	76	77	77	77	77	77	77
27		72	73	74	74	75	76	76	77	77	78	78	79	79	79	79	79
28		74	74	75	76	76	77	78	78	79	80	80	81	81	81	81	81
29		75	75	76	77	78	78	79	80	81	81	82	82	82	82	82	82
30		76	77	77	78	79	80	81	81	82	83	83	84	84	84	84	84
31		77	78	79	80	80	81	82	83	83	84	84	85	85	85	85	85
32		78	79	80	81	82	83	83	84	85	85	86	86	86	86	86	86
33		79	80	81	82	83	84	85	85	86	87	87	88	88	88	88	88
34		80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	89	90	90	90	90	90
35		82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	91	92	92	92	92	92

$$THI = (0.8 \times \text{気温} + (\text{相対湿度} / 100) \times (\text{気温} - 14.4)) + 46.4$$

THI	評価
65-69	要注意
70-74	注意
75-79	警告
80以上	危険



暑熱対策例

- ◆ 密飼の防止
- ◆ 寒冷紗(グリーンカーテン等)の設置
- ◆ 扇風機や細霧装置の設置
- ◆ 新鮮で冷たい水の自由飲水
- ◆ 涼しい時間帯の飼料給与
- ◆ 良質で消化の良い飼料の給与
- ◆ 必要に応じたビタミン・ミネラルの給与

令和6年度 五島家畜保健衛生所新体制

~よろしくお願いします~

転入

〈家畜衛生課〉

所長(課長) 早稻田

〈衛生班〉

主任技師 七島

獣医師 瀬田

庶務(会計年度任用職員)
小林

〈所属としての挨拶〉

2名欠員での体制ではありますが、よろしくお願いします。

皆様の来場をお待ちしています。

開催案内

令和6年度 長崎県家畜保健衛生業績発表会

日時: 令和6年5月28日(火)

場所: 長崎県市町村会館 6階 中会議室
(長崎市栄町4番9号)



表紙について

令和6年3月2日、福江島のシンボルこと「鬼岳」の山焼きが3年ぶりに行われました。点火後20分で、あっという間に真っ黒な鬼岳に仕上がりました。当日は外にいても苦にならない気候で、春の到来をじんわり感じられました。